

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム
2023年度第4回事業審査委員会 議事録

- 1 日時：2023年7月21日(金) 16:30～18:30
- 2 場所：東京都千代田区麹町3-6-5 麹町GN安田ビル4階 JPF事務局会議室（Web会議）
- 3 出席者の確認

事業審査委員総数5名のうち、事業審査委員会の成立要件である3分の2以上の出席が満たされている旨の報告がなされ、本会の成立を確認した。

事業審査委員

学識経験者：秋元 義孝（共同代表理事）

外務省：民間援助連携室 松田俊夫

学識経験者：堀場 明子（欠席、委任先：高橋委員）

学識経験者：清水 研

事務局長：高橋 丈晴

オブザーバー

外務省：川合 貴之（民間援助連携室 主査）

4 審議事項

- (1) 第一号議案：第3回事業審査委員会 議事録の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

結果：承認

- (2) 第二号議案：ウクライナ人道危機支援プログラムにかかる事業計画書の承認：5事案（NICCO）オデーサ州イズマイル市および周辺地域における国内避難民への現金給付、食糧・生活必需品配布、発電機供与事業

結果：承認

事業審査分科会での結果：承認

(GNJP)ウクライナ東部および南部における現金給付および食糧、NFIs、医薬品輸送支援事業

結果：承認

事業審査分科会での結果：承認

(SVA)ウクライナ国内の避難民に対する生活再建支援および食糧・生活必需品配布事業

結果：条件付き承認

事業審査分科会での結果：条件付き承認

事業審査分科会での条件：

1. 本日の議論を踏まえ申請書を全体的に修正頂きたい。

2.	コンポーネント1につき、先行事業との差別化を図り、且つ研修事業が如何に上位のインパクトの発現に至るか、社会交流の促進や平和教育からの社会結束の強化、以て裨益者の就業率の改善、生計の向上等を指標に含めることを検討頂きたい。
----	--

(ADRA)ウクライナの最も脆弱な人々の尊厳のある生活支援事業

結果：承認

事業審査分科会での結果：承認

(GNJP)ルーマニア国スチャヴァ県における、ウクライナ難民孤児への生活・学習・心理社会的支援

結果：承認

事業審査分科会での結果：承認

(3) 第三号議案：パキスタン水害被災者支援プログラムにかかる事業計画書の承認：1事案

結果：条件付き承認

事業審査分科会での結果：条件付き承認

事業審査分科会での条件：

1.	農業専門家による本事業のレビューを行い、事業の妥当性について検証を行う
2.	計画書の事業日数を修正すること
3	本件事業実施時、日本の顔はどう見せるのか（ビジビリティはどうか）につき計画書内に追記すること

(4) 第四号議案：食糧危機2022支援プログラムにかかる事業計画書の承認：3事案

(JEN)ナンガルハル県チャパルハル地区で干ばつの被害を受けた国内避難民・帰還民・脆弱な地元の方々への食糧配布とフード・フォー・ワーク

結果：承認

事業審査分科会での結果：承認

(SVA)ヌーリストン県における生活困窮者に対する緊急食糧配布事業

結果：承認

事業審査分科会での結果：承認

(団体名非公表)シリア国内

結果：承認

事業審査分科会での結果：承認

(5) 第五号議案：イラク・シリア人道危機対応支援プログラムにかかる事業計画書の承認：3事案

(団体名非公表)シリア国内

結果：条件付き承認

事業審査分科会での結果：条件付き承認

事業審査分科会での条件：

1.	コレラ感染予防を担保すること
2.	ログフレーム記載内容/指標を再整理・修正すること
3.	現地の安全面等、再度確認すること。

(団体名非公表)シリア国内

結果：承認

事業審査分科会での結果：承認

(CCP)レバノンのパレスチナ難民キャンプにおける医療・保健、心理社会的支援

結果：条件付き承認

事業審査分科会での結果：条件付き承認

事業審査分科会での条件：

1.	CCPの事業地におけるこれまでの実績や役割、強みを明記すること。
2.	心理社会的支援のターゲットから、出口戦略へと流れがわかるように記述すること
3.	アウトカムや指標につき、各コンポーネントを超えた統合的な指標の設定を検討すること
4.	ビジビリティが不明瞭であるので、追記すること
5.	GBVについては世界共通の課題であり、長期的な視点、かつ決して上から目線とならないように記述内容に注意を払うこと

- (6) 第六号議案：ミャンマー避難民人道支援プログラムにかかる事業計画書の承認：1事案
(SCJ)バングラデシュ・コックスバザール県のミャンマー避難民キャンプ及びホストコミュニティにおける地域住民を主体とした生活環境改善促進事業(第2期)

結果：承認

事業審査分科会での結果：承認

- (7) 第七号議案：ミャンマー人道危機プログラムにかかる事業計画書の承認：3事案

(団体名非公表)ミャンマー国内

結果：承認

事業審査分科会での結果：承認

(団体名非公表)ミャンマー国内

結果：条件付き承認

事業審査分科会での結果：条件付き承認

事業審査分科会での条件：

1.	<申請団体>としてのオリジナリティある事業形成の追求
2.	先行事業との関連性 (Quality Benchmarkのデータ結果からの具体的な教訓含む)
3.	コンポーネント1・2の関連性
4.	移動式「こどもひろば」活動・運営詳細（運営形態・バックグラウンド情報等含）
5.	紛争分析
6.	Visibility、NGO登録の説明追記

(団体名非公表)ミャンマー国内

結果：条件付き承認

事業審査分科会での結果：条件付き承認

事業審査分科会での条件：

1.	タイにおける移民・難民の整理
2.	指摘された文言の修正

- (8) 第8号審議事項：南スーダン難民緊急支援プログラムにかかる事業計画書の承認：1事案
(REALs)ジュバ市マンガテン地区の国内避難民キャンプ、ホストコミュニティでの争い・暴力
予防事業

結果：条件付き承認

事業審査分科会での結果：条件付き承認

事業審査分科会での条件：

1.	長期的視点での説明を加えること
2.	ジェンダーに基づく暴力（GBV）など、女性だけではなく、男性も考慮されている旨を追記すること
3.	ログフレームのアウトカムを再整理すること
4.	早期警戒・早期対応の観点だけではなく、IDPキャンプの環境整備の視点も考慮すること
5.	予算設計書で一部費用の再確認をすること
6.	前期事業のLog Frameの指標（中間指標でもOK）を使って、暴力の種類を客観的に示すことで状況を分かり易くすること

- (9) 第9号審議事項：モザンビーク北部人道危機支援プログラムにかかる事業計画書の承認：1事案

(PW)カーボ・デルガド州の紛争被災者の生計支援事業

結果：承認

事業審査分科会での結果：承認

- (10) 第10号審議事項：東日本大震災被災者支援（福島支援）

（JPF）福島における地元主体の支援活動体制構築（2年度目）

結果：条件付き承認

事業審査分科会での結果：条件付き承認

事業審査分科会での条件：

1.	成果品における“ガイドライン”と言う文言は見直しの事。
2.	実行委員会リスト完成時、分科会委員に共有し、確認を取る事。
3.	実行委員については、原子力防災、放射線、医療（医師）の専門性を追加する事。具体的には、放射線被爆や被ばく医療など、原子力関連事故の初動期に必要な専門家が必要と考える。
4.	成果物については、目次案など、チャプター構成完成時、分科会委員に共有し、確認を取る事。

（11）第11号審議事項：休眠預金を活用した国内災害支援プログラム実施について

休眠預金を活用した国内災害支援プログラム実施について

結果：承認

5 報告事項

- （1）加盟団体の退会について
- （2）プログラム戦略会議報告

6 書面による報告

- （1）NGOユニットからの報告
- （2）事業計画変更の報告
- （3）JPF事務局審議結果の報告
- （4）固定資産処理の報告
- （5）終了報告書審議結果の報告
- （6）コアチームの報告

7 次回以降の事業審査委員会開催日時と会場について

2023年度第5回事業審査委員会：2023年8月25日（金） 麴町GN安田ビル4F会議室

2023年度第6回事業審査委員会：2023年9月21日（木） 麴町GN安田ビル4F会議室